



会津の冬(82) 柳津 1989年

生誕110年・没後20年

斎藤清の世界展

2017 1月6日-2月19日



かすみ 慈愛 1991年



競艶 1973年



初夏の舞 1990年

開館時間 ●午前9時30分～午後5時(入館は4時30分まで) 休館日 ●月曜日 ※ただし、1月9日(月・祝)開館 1月10日(火)休館

観覧料 ●一般1,000円(800円)、大学生800円(600円) 18歳以下無料

()内は前売および団体(20名以上) ※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳等をご持参の方とその介護の方は無料 ※本展をご鑑賞の際は、常設展も無料でご覧いただけます。

主催 ●周南市、周南市文化振興財団、読売新聞社、KRY山口放送

後援 ●山口県、山口県教育委員会、下松市・光市・田布施町および各教育委員会

周南市美術博物館

Shunan City Museum of Art and History

山口県周南市花畠町10-16 TEL(0834)22-8880

<http://s-bunka.jp/bihaku/>

[@Shunan_bihaku](https://twitter.com/Shunan_bihaku) [@Shunan.bihaku](https://facebook.com/Shunan.bihaku)





流れ(B) 1975年



冬のパリ(B) 1966年



パーティー 1963年

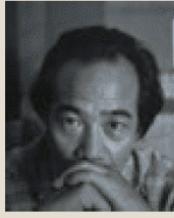


ミルク 1948年 福島県立美術館蔵

生誕110年・没後20年

斎藤清の世界展

斎藤 清 (1907~1997)



福島県会津坂下町窪に生まれる。安井曾太郎の木版画作品に触発され、木版画制作を始める。1951年、サンパウロ・ビエンナーレに出品された〈凝視(花)〉が在サンパウロ日本人賞を受賞。これは、戦後日本人として初の国際展での受賞となり、日本の版画の素晴らしさと斎藤清の名を世界中に広めることとなった。以後、国内外で数多くの栄誉に輝き、1995年には文化功労者に選ばれた。1997年90歳で亡くなる。

アクセス



徒歩●JR徳山駅から約20分

車●山陽自動車道徳山東ICから国道2号線を下関方面へ約10分
バス●徳山駅より「バイパス経由のバス(⑥番乗り場)」、または「金剛山経由イオンタウン周南行き(③番乗り場)」に乗車→「動物園文化会館入口」下車→徒歩3分

駐車場●159台(催し物により他施設と共用になることがあります。ご了承ください。)

周南市美術博物館

Shun'an City Museum of Art and History

山口県周南市花畠町10-16 TEL(0834)22-8880

<http://s-bunka.jp/bihaku/>

@Shunan_bihaku



斎藤清は、近代日本を代表する版画家の一人です。独学で絵画や版画を学び、独自の造形感覚を磨きました。1951年にはサンパウロ・ビエンナーレで在サンパウロ日本人賞を受賞。これは戦後国際展における日本人初の受賞でした。その後も国際展に出品、受賞を重ねるとともに、国内外で数多くの個展を開催し、高い評価を得ました。斎藤清の作品は、代表作「会津の冬」シリーズのほか、奈良や京都の寺院や仏像、ハニワといった日本の伝統美、外国の町並み、女性、花、猫など多彩なモチーフで、ひとつの枠にとどまらない広がりを見せてています。今回の展覧会では、周南市在住の個人コレクターの作品を中心に、初期から晩年にいたるまでの木版画やコラグラフ、墨画など約160点を一堂に展示します。魅力あふれる斎藤清の作品世界をご堪能ください。

関連イベント

●トークセッション

「斎藤清の原風景～晩年を過ごした会津」

内 容 | 斎藤清が晩年の10年間を過ごした会津について、やないづ町立斎藤清美術館の田崎治氏と当館学芸員とが作品や写真を通してひもときます。

日 時 | 1月15日(日)14:00～

会 場 | 周南市美術博物館ハイビジョンギャラリー

定 員 | 60名(先着順。定員になり次第締め切らせていただきますので、ご了承ください)

参加費 | 無料 ※ただし本展覧会の観覧券が必要です。

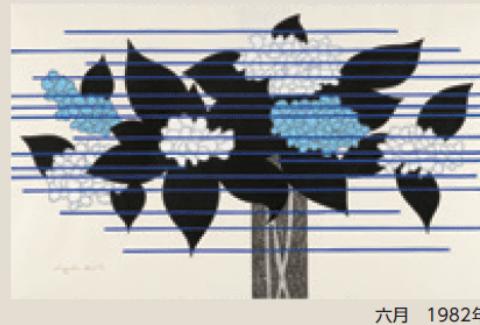
申込方法 | 電話で美術博物館までお申し込みください。(0834-22-8880)

●ギャラリートーク

日 時 | 1月28日(土)、2月11日(土・祝)

いざれも14:00～

※観覧券をお求めの上、展示室にお集まりください。



六月 1982年



仏陀 阿修羅 奈良(C) 1959年



柳津町 上藤 1979年 やないづ町立斎藤清美術館蔵